

# サイクルツーリズム推進施策の取組状況

---

～アワイチ推進プログラム50～

令和2年度の主な取組み状況





# 施策1 走行環境の整備

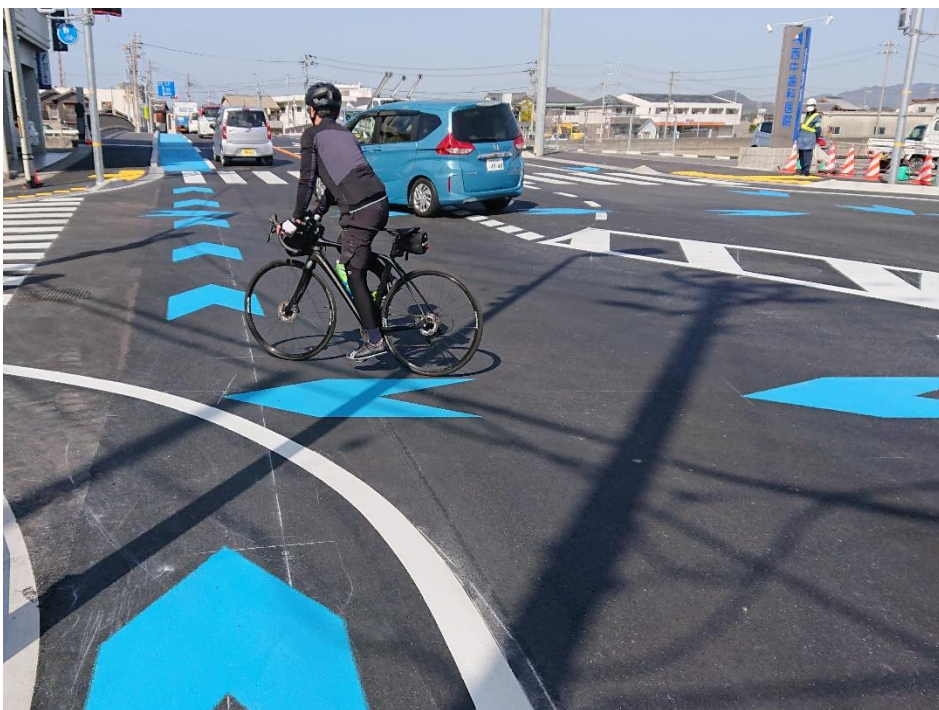
## 施策1-1 誰もが安全・快適に走行できるサイクリング環境

2年度 of 取組状況

a) 自転車が安全・快適に走行可能な空間の確保

②道路改良事業や交通安全事業に合わせた自転車通行空間の整備

③路肩の整備（側溝の蓋掛け、法起こし、拡幅） ⑤越波対策の実施



自転車歩行者道(自転車通行帯)整備状況  
(南あわじ市 湊交差点・御原橋)  
(R3.3撮影)



側溝蓋掛け(淡路市育波)



# 施策1 走行環境の整備

## 施策1-1 誰もが安全・快適に走行できるサイクリング環境

2年度 of 取組状況

### a) 自転車が安全・快適に走行可能な空間の確保

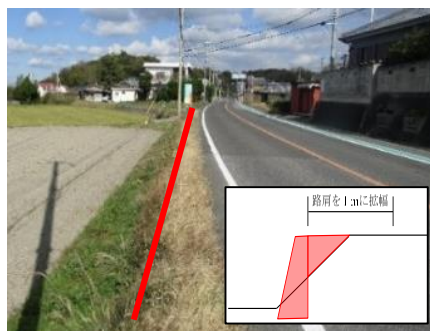
#### ③路肩の整備（側溝の蓋掛け、法起こし、拡幅）

県道福良江井岩屋線の全体計画を策定（R2.12）

・ 全体45.8kmに追越しゾーン（14.3km）を整備し、路肩1.0m未満の路肩狭小区間を半減

（整備率：現況19%→整備後51%）

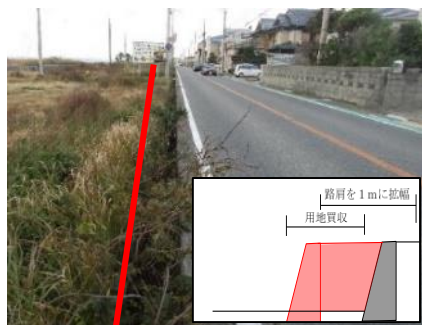
・ 追い越しゾーンの最大間隔を3km以下とする（現況は4.6km）



(a 法起し)



(b 側溝改修)



(c 用地取得を伴う拡幅)



**凡例**

【1 自転車の走行環境整備】

- ：追い越しゾーン整備箇所（198箇所）
- ：整備済区間
- ：整備困難（人家連担など）



# 施策1 走行環境の整備

## 施策1-1 誰もが安全・快適に走行できるサイクリング環境

2年度 of 取組状況

b) 自転車通行空間の計画的な整備 f) サイクリスト、自動車ドライバー双方への注意喚起

① 自転車ネットワーク計画の策定・自転車ネットワーク計画に基づく計画的な自転車通行空間の整備

② 自転車の通行位置を示し、自動車ドライバーに注意喚起する矢羽根型路面表示の整備



◆ 洲本市自転車ネットワーク計画 (令和3年3月策定)



国道28号整備状況(淡路市鶺崎)

車道混在 (矢羽根型路面表示+ピクトグラム)

4.5km整備 (兵庫県道事務所)



# 施策1 走行環境の整備

## 施策1-2 誰もが迷わずに走行できる環境の整備

## 1~2年度の取組状況

a) 多様なサイクリストが迷うことなく目的地まで行くことができる環境の整備

⑮交差点部・分岐部におけるルート案内標識・路面表示の設置

⑱海外のサイクリストでも認識可能な多言語対応の案内



標識タイプ整備状況  
(南あわじ市阿万、県道洲本灘賀集線)

ルート案内標識 R1~R2年度で39箇所整備





# 施策1 走行環境の整備

## 施策1-2 誰もが迷わずに走行できる環境の整備

## 2年度 of 取組状況

a) 多様なサイクリストが迷うことなく目的地まで行くことができる環境の整備

⑮ 交差点部・分岐部におけるルート案内標識・路面表示の設置

⑱ 海外のサイクリストでも認識可能な多言語対応の案内

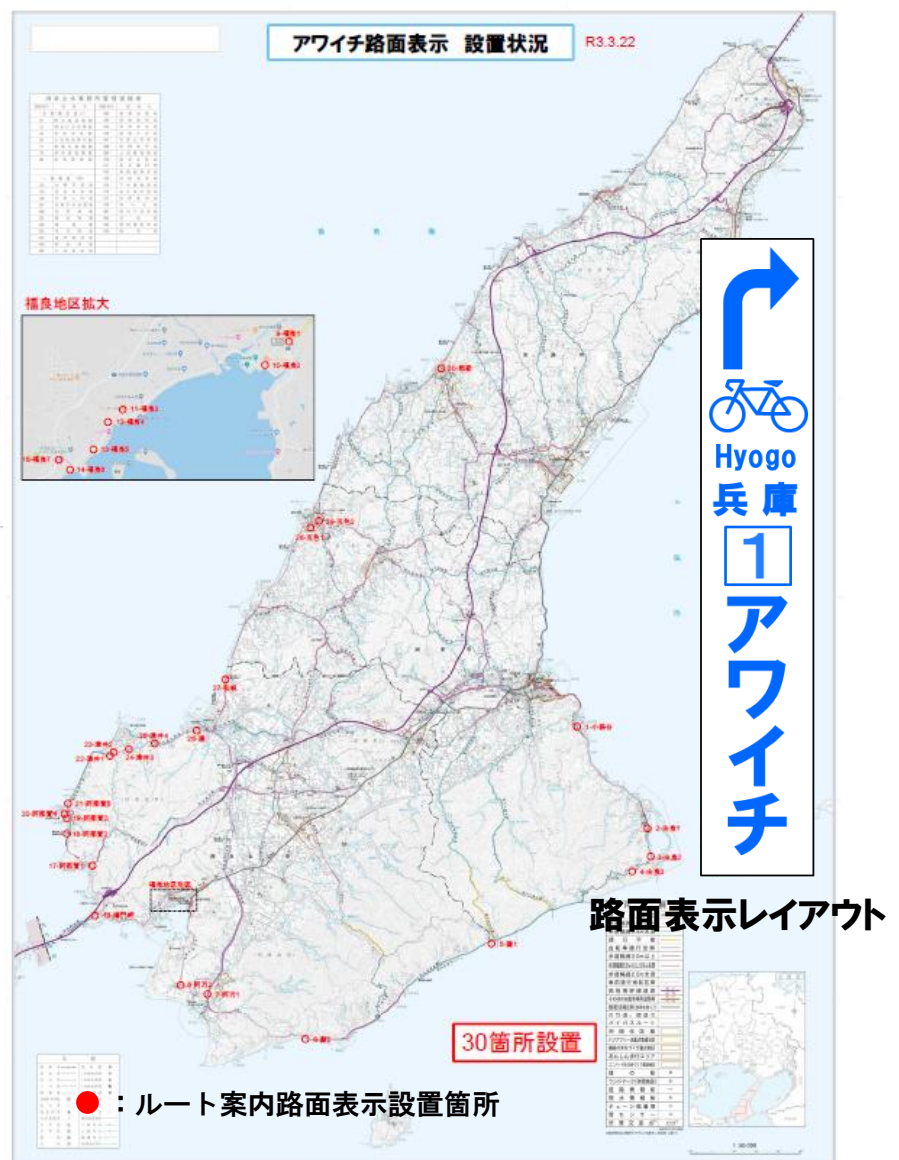


淡路島の外周約150kmを自転車で1周する「アワイチ」のルート30カ所所、淡路島は景色や食を楽しむながら走れるため、自転車愛好家の人気を集めている。2019年には、地域活性化につなげようという政や観光、交通事業者が集まって「淡路地域5ルート」を推進協議会を設立させた。「アワイチ」推進プログラムを作り、案内標識の設置などを進める。

20年は新型コロナウイルス禍で中止となったが、毎年秋には、約2人が参加し、島を自転車で1周する大会「淡路島ロードグランド150」も開かれている。19年のアワイチの走行回数は多いため、同事務所



R3.3.29神戸新聞 (地域全県版に掲載)



路面表示タイプ整備状況 (洲本市小路谷、県道洲本灘賀集線)

ルート案内路面表示 R2年度で30箇所整備 (国道28号は今夏設置予定)



# 施策2 サイクリスト受入環境の整備

## 島外との自転車交通の確保(現在の自転車輸送対策)



高速バスの利用も可能だが、ほとんど利用されない・・・  
 ……クルマで来訪するひとも多い



# 施策2 サイクリスト受入環境の整備

## 施策2-4 多様な交通手段の確保

### a) サイクリスト受入拠点（ゲートウェイ）までの自転車の輸送手段の確保

#### ②8 明石方面との輸送手段（明石港～岩屋港）

平成22年 フェリー航路廃止（自転車、125cc以下の自転車の渡海が不可能になる）  
平成27年9月 淡路3市が自転車・原付を積載可能な「まりんあわじ」を造船し運行開始

#### 【まりんあわじ概要】

双胴船(118トン) 平日20往復(全28往復)、休日19往復(全21往復)  
定員180人、自転車ラック20台分、原付8台積載  
所要時間13分、大人530円、自転車240円

自転車輸送実績 :R元年度 2,400台/月平均 R2年度 2,000台/月平均



まりんあわじ



自転車積載スペース





# 施策2 サイクリスト受入環境の整備

## 施策2-4 多様な交通手段の確保

a) サイクリスト受入拠点（ゲートウェイ）までの自転車の輸送手段の確保

### ②9 泉州・和歌山方面との輸送手段（洲本港～深日港）（社会実験）

平成11年 航路廃止

平成29年度 大阪府岬町と洲本市が、定期航路復活に向けて社会実験を開始

【令和元年度の概要】

4月27日～10月27日、土日祝日運航、1日4往復(8便)

乗船料：大人1,500円、自転車300円、輪行バックの場合 無料  
(自転車積載可能台数:31台)

1,057台が利用(1便あたり2.1台、乗船者の約11%がサイクリスト)

令和2年度は新型コロナの影響により休止、令和3年度は実施予定



深日港からの乗船状況



自転車積載スペース



# 施策2 サイクリスト受入環境の整備

## 施策2-4 多様な交通手段の確保

### a) サイクリスト受入拠点（ゲートウェイ）までの自転車の輸送手段の確保



### ③⑩徳島方面との自転車輸送手段の確保（高速バス）

令和元年10月1日～淡路交通 徳島線（淡路島南IC⇔小鳴門橋）で自転車輸送開始（要予約）

ラック3台分、輪行袋4台分、料金660円

令和2年度は新型コロナの影響により休止

（平日：4往復（R3.6/1現在、1往復運休中）、休日3往復）

淡路側



淡路島南ICバス停入口

鳴門側



小鳴門橋バス停に隣接する UZUパークサイクルステーション



輪行袋4台

ラック3台

バス積載方法(トランク)

鳴門海峡を 自転車と一緒に渡ろう

運行期間 10.1～

所要時間 約1時間

【利用方法】予約制の乗車券が必要です。

【運行ダイヤ】1日3往復(鳴門⇔淡路島南IC)

種別	淡路島南IC	鳴門橋	淡路島南IC	鳴門橋
平日	8:55	12:00	15:30	
休日	9:15	11:45	14:34	20:04
種別	鳴門橋	淡路島南IC	鳴門橋	淡路島南IC
平日	7:15	10:00	13:30	
休日	8:44	11:39	15:04	

【料金】660円

【予約】ASA

【乗車券】淡路島南ICバス停

【乗車券】小鳴門橋バス停



# 施策2 サイクリスト受入環境の整備

## 施策2-7 地域の魅力を満喫し、地域振興に寄与する仕掛けづくり

2年度 of 取組状況

a) 新たな観光価値を創造し、サイクリストに地域の魅力を伝え、地域振興を図る

### ③8 地域の魅力を紹介するツアーガイド付きのサイクリングツアーの実施

◆本四高速道路株式会社と連携したモニターツアーの実施(11月14日、15日・参加者計41名)



明石海峡大橋 淡路側主塔からの眺望を楽しむ



(共催) 本四高速道路、淡路島観光協会 (後援) 淡路県民局、淡路市  
(連携レンタサイクル業者) 「バイシクルハブあわじ」「シクリズムアワジ」



# 施策3 情報発信の充実

## 施策3-1 誰もがどこでも容易に情報が得られる情報発信の実施

## 2年度の取組状況

### a) 多様なサイクリストのニーズに対応する情報発信の充実

- ④1 サイクリスト向け総合情報サイト（ホームページ）の運営（継続）
- ④2 ルートマップ、パンフレット、SNSの活用による情報発信
- ④3 多言語対応した情報発信



サイクリスト向け情報の提供（サイクリングマップ）

総合情報サイトトップページ  
令和元年11月22日に総合情報サイトを開設、  
3カ国語（日、英、中）に対応

地元高校生がつくった  
サイクリングマップ(初心者向き)  
(兵庫県立洲本実業高校)





## 施策3-1 誰もがどこでも容易に情報が得られる情報発信の実施

### b) 積極的なPR活動

#### ③⑥幅広いレベルのサイクリストを対象としたシンボルイベントの開催

##### 1. 開催状況

平成22年度から毎年開催  
(スポーツ新聞社ほか主催)

令和元年度(第10回)は9月16日(月・祝)に開催

**令和2年度は、代替イベントを開催**

##### 2. コース概要

国営明石海峡公園から淡路島一周 : 約150km

##### 3. 募集人数

令和元年度 約2,300人

※遠方からの参加者(台湾、北海道、沖縄等)



## 2019 淡路島ロングライド150



ロングライド150実行委員会



エイドステーションでの振る舞い



R2年度 代替イベント「サイクルフェスタ」の様子 (R2.11.29)  
サイクリング講義、試乗会、じゃんけん大会など



# 施策 3 情報発信の充実

## 施策 3-1 誰もがどこでも容易に情報が得られる情報発信の実施

### 2年度 of 取組状況

#### b) 積極的なPR活動

#### ④④他のサイクリングルートと連携したイベントの実施、共同PR活動の実施

#### ◆サイクルボール(日本7大1周制覇の旅)の開催

**CYCLE BALL**

日本7大1周制覇を目指せ

実施期間 2020/8/1(土) ~ 2021/3/28(日)

【サイクルボールとは】  
日本中に散らばった7つのサイクルボールを集めるサイクリングクエストです。日本中を名だたる1周を完走すると、達成の証に「サイクルボール」がもらえます。そのサイクルボールを7つすべて集めると、輪界の女神がサイクリストの願いを1つだけ叶えてくれます。期間内に指定された「7つの1周」の完走を目指す旅の挑戦者を、お待ちしております。

AWA-ICHI Hyogo  
BIWA-ICHI Saigo  
FUJI-ICHI Shizuoka/Tamagashi  
IZU-ICHI Shizuoka  
HAMA-ICHI Shizuoka  
KASU-ICHI Ibaraki  
FUKU-ICHI Fukuoka

【名称】サイクルボール〜日本7大1周制覇の旅〜 【参加費】無料 【期限】2020年8月1日(土)〜2021年3月28日(日)  
【主催】ワールドドゥッポン 【共催】各開催地域(ステージ) 【事務局】ワールドドゥッポン事務局  
【お問合せ】電話:03-3354-2300 メール:info@wdszoo.jp 〒160-0011 東京都新宿区若葉1-4 西谷弘研ビル1F(ルーツスポーツ・ジャン内)

参加費無料 LINEからエントリー ▶ 詳細は サイクルボール で検索 または 上記QRコードから公式WEBサイトをチェック!

サイクルボール パンフレット



8月1日～3月28日の8ヶ月間 「アワイチ」「かすいち」「ハマイチ」「ふくいち」「富士いち」「伊豆いち」「ビワイチ」7地区のサイクリング周回ルートが連携



# 施策3 情報発信の充実

## 施策3-1 誰もがどこでも容易に情報が得られる情報発信の実施

2年度 of 取組状況

### b) 積極的なPR活動

#### ③6 幅広いレベルのサイクリストを対象としたシンボルイベントの開催

◆ 淡路島 Spring Ride by TATTA の開催  
スマホアプリ「TATTA」を使用し、自転車の  
走行距離を競うイベント (R3.4.17~4.25)  
(募集期間: R3.3.3~4.11)

春到来! アプリでアワイチをランキング

**TATTA Ride 淡路島 springライド by TATTA**

春の淡路島サイクリングを走行距離でランキング  
どこでもスタート、どこでもフィニッシュ!  
淡路島ならどこを走ってもOK  
サイクリスト 歓迎のお店に立ち寄ってエネルギーチャージ

**2021.4/17(土) ~ 4/25(日)**  
エントリー期間 2021年3月3日(水) ~ 4月11日(日)

周遊  
スタンプラリー  
2019  
7.10 ~ 9.30

R元年度には西日本4地区連携の周遊スタンプラリーを開催



# 施策3 情報発信の充実

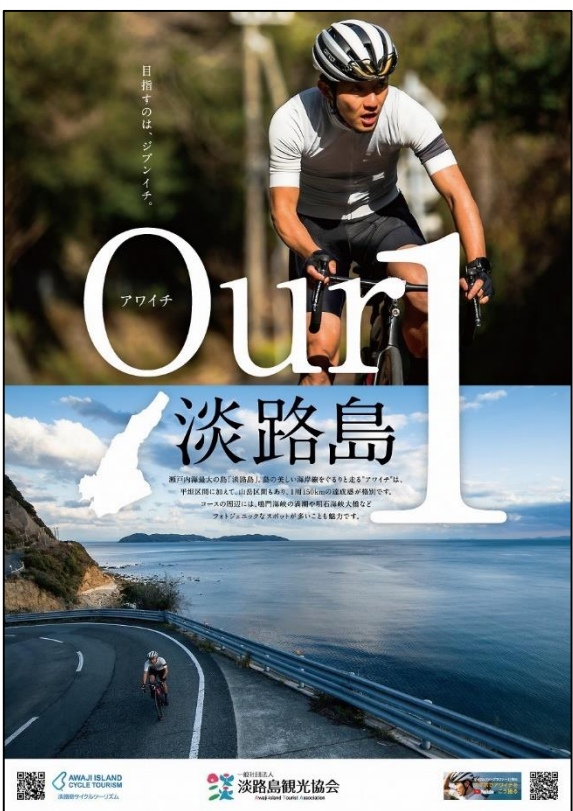
## 施策3-1 誰もがどこでも容易に情報が得られる情報発信の実施

## 2年度 of 取組状況

### b) 積極的なPR活動

### ④ 自転車関係イベント、会議等への出展・PR活動の実施

#### ◆アワイチポスターの製作・掲示



アワイチ ポスター



アワイチ ポスター掲示状況 (民間休憩施設・洲本市五色町都志)

アワイチポスターを製作、休憩施設等に掲示





# 施策3 情報発信の充実

## 施策3-1 誰もがどこでも容易に情報が得られる情報発信の実施

## 2年度の取組状況

### b) 積極的なPR活動

### ④6新聞、テレビ等のメディアへの積極的なPR活動の実施

国内の二大自転車雑誌の一つ『BYCYCLE CLUB(通称:バイクラ)』が「アワイチ+周遊ルート」の実走調査を紹介



サイクリング専門誌（バイクラ2月号）の取材に協力（淡路島自転車推進協議会 原氏）



## 施策4-1 関係者が連携して施策を推進していくための体制づくり

2年度 of 取組状況

### c) 研究・教育機関との連携

#### ⑤0 研究・教育機関と連携した取り組みの推進

##### ◆ 淡路景観園芸学校とのサイクルツーリズムの調査・検討



実走調査の状況

自転車実走による調査・意見交換（サイクルツーリズム実施に向けた検討）